

# 企業概況ニュース

UJP NEWS for Japanese Executives

UJP フロク 「企業概況 from U.S.A.」 <http://kigyogaikyo.wordpress.com/> も同時発信中 !!

デジタル版 4 月号のダウンロードはこちらから <http://www.ujpdb.com/april2014>

1994年に起業を果たし、今年で20周年。人材市場の動きも徐々に戻り、金融、商社、メーカー、ITと、採用件数は全体的な底上げを見せている。9/11とリーマンショックは多くのことを考えさせた。事業を縮小することもなかった。ひと言で言えば「ツイています」。会社を経営していれば危機も訪れます。企業は危機をチャンスに危機管理体制を整えて節目ごとに新しい展開をする必要があります」と名倉さんは言う。

◆◆◆  
起業を考えた当時、日系企業がこぞって米国進出を遂げ、人材業界にも大きな波が押し寄せた。ビザ障壁も今に比べて格段に低く、「これは伸びる」との直感から立ち上げたのが、マツ

## コアの人材業を大切にしながら、新しい展開へ



MAX Consulting Group, Inc.

代表取締役社長 名倉 学氏

<http://www.maxjob.com>

クス・コンサルティング。大きな成功と実績を納めたが、やはり根っからの起業家。人材ビジネスはもちろんのこと、他のビジネス展開や、その相乗効果を考える。人材業を人材のプロである有能な部下たちに委ね、自身は新規事業への道筋を立てていく。

「社長が社員より有能であれば問題。社長が自分で仕事をやってしまうと社長が倒れたら会社は終わりです」と言う。コアとなる人材紹介・派遣業を有

能な社員に任せるスタイルで、起業当初から経営してきた。これまでも統計調査、企業研修販売、放射線検知器等の雑貨販売、補正下着の販売、健康食品の輸出と、様々な事業に携わってきた。現在も大きなプロジェクトを進行中で、1年の大半は日本やアジア諸国に足を運んでいる。時代の動きを読むセンサー磨きには余念がない。

◆◆◆  
小学生の頃から、「これからは英語の時代だ。教師になれ」という父親の薦めもあり、教職に就くという夢に突き進む

だ。しかし、大学時代に交換留学生として学んだニューヨーク州立大学で、名倉さんに「起業家精神の芽」を植え付けた人物がいた。大企業社長の息子だった。「教師やっても儲からんぞ」と。その日から、ビジネスの魅力や経営の面白さを語り合う毎日。ニューヨークでの起業が名倉さんの最初の目標となった。

「日本に帰国後、海外要員を探していた大手人材会社に就職。東京大阪勤務、ロサンゼルス、ニューヨーク駐在を経て、退職後、ニューヨークで起業。「私は実務が出来ないので、優秀な社員を雇って任せる。社長の仕事は社員の給料を遅れずに払い、雇用のチャンスと一流の職場環境を提供する」と。「事業家としては、まだ満足した結果に到達してません。現在51歳ですが120歳まで生きようかな」。迎えつつある大きな波に乗るため、寸暇を惜しんで世界を飛び回る。